

第1回協議会及び協議会後の意見(概要)

3月21日の第1回協議会における委員の意見及び、第1回協議会開催後、ご意見提出用紙でいただいた意見の概要です。

内容構成

- 1 地域の魅力や問題点についてのご意見
- 2 欲しい施設や機能についてのご意見
- 3 その他のご意見
- 4 協議会開催後のご意見

1 地域の魅力や問題点についてのご意見

日常生活の便利さ

- ・市外から引っ越してきて、駅がないまちに住むことに戸惑いもあったが、**意外と暮らしやすく、車での移動が当たり前**になってきている。
- ・駅がないため、市外出身の家族は移動に不便を感じている。
- ・住む前はもっと田舎のイメージを持っていたが、新しいお店や戸建て住宅、若い世帯なども多く、イメージしていたよりも自然豊かで住みやすく、ある程度整備されている点が良い。
- ・周りに何もなかったことが当たり前で今の生活に慣れている。
- ・市内で生まれ育っているので、出かけるために駅に向かうという習慣がない。

地域のつながり

- ・総合体育館から子どもたちの声が聞こえてきて、にぎやかで良い。
- ・**地域の繋がりが強く**、お祭りは地域の人で盛り上がっている。
- ・**多摩開墾で様々な関わり**があり、近くの畑や庭で植物を育てている方と交流がある。
- ・武蔵村山高校の生徒として村山デエダラ祭りで地域との交流があるほか、生徒会の活動としては、他の学校とテーマを基に話し合いをするという場がある。

自然・景観

- ・**富士山が綺麗に見える景観**に愛着を持っており、駅ができた時にそれが見えなくなるといかに不安に思うものの、それでも駅ができることに期待している。
- ・富士山が大きく見える景観を残してほしい。
- ・**六道山公園**等にハイキングやサイクリングに行くことができ、**自然豊かなまち**である。

交通

- ・新青梅街道を抜けた細い道は、子どもたちが遊んでいることが多く、昭和な雰囲気を感じる。同時に、**道路が狭い**ため危険も感じる。

- ・自転車で通学しているが、**自転車通行帯が狭い**ので怖いと感じており、雨の日の通学も大変である。
- ・駅まで自転車で通わないといけないため不便に感じている。
- ・通勤の際、バスに乗っている時間が長くて辛い。
- ・道幅が狭いため、自転車に乗っている人も車を運転している人もお互いに怖いと感じていると思う。駅ができることで自転車を利用する人が減少し危険性も減ると思う。
- ・朝と夜の道路混雑に困っている。

2 欲しい施設や機能についてのご意見

多世代交流施設

- ・No.5 駅の周辺には学校や図書館などの生涯学習施設が多く集まっている。青少年交流施設のような**多世代で交流できる**施設が求められていると思う。
- ・中学校や高校の部活動の外部化が進んでいるため、運動系と文科系の活動ができる多世代交流施設があると良い。施設は既存のものを活用しても良いと思う。

Free Wi-Fiのあるカフェや自習室

- ・学校の課題等でタブレットを使用するため、Free Wi-Fiがあると良い。
- ・高校生が利用しやすい**Free Wi-Fiがあるようなカフェや自習室**などをつくってほしい。

駅周辺の飲食店・商業施設

- ・駅周辺に仕事終わりに行けるような居酒屋等があると良い。
- ・駅周辺に流行りの飲食店があると利用しやすい。
- ・駅の周りは飲食店や高校生も利用しやすい商業施設をつくり、**にぎわいができる場所**になることが望ましい。
- ・駅周辺にコンビニのような**ちょっとした買い物ができる商業施設**ができると、忘れ物などをした時に取りに帰らずに済み、便利になると思う。

3 その他のご意見

まちづくりへの期待

- ・多世代で交流できるような施設があり、**常に顔が見えるまち**が理想である。
- ・友人が市外から武蔵村山市に来た際に、喧騒から離れており穏やかで異なる時間の流れを感じることができると言っていた。そういったことを活かせるまちづくりになると良い。
- ・里山民家など穏やかなものを活かしつつ、多くの来街者が期待できるような整理ができると良い。
- ・地域のつながりを大事にしつつ、若年層が欲しいと思うような新しい施設も考慮しながら、**行き過ぎない発展**ができると良い。

- ・里山民家や緑そのものというよりは、自然を感じられる街並みや景観など、「田舎っぽさ」を感じられる施設があると良い。

その他

- ・駅ができることで周辺への移動が便利になるため、学校選びの選択肢が広がる。その際、武蔵村山高校を選んでもらうためにはどうしたら良いかが教育施設として今後の課題になる。
- ・既存のモノレール駅である泉体育館駅は、周辺に学校があり、住宅があり、という条件が似ており、No.5 駅も似たような発展の仕方になるのではないかと。
- ・商店会同士のつながりが無い。協議会の場でも商店会の意見を聞いて、まち全体で取り組む体制ができると良い。

4 協議会開催後のご意見

※詳細（全文）は参考資料3に掲載

高校生の目線で欲しい施設

- ・放課後、高校生にとって居場所となるような大きめのカフェ。
- ・気軽に利用できるスポッチャなどの身体を動かす施設。また、総合体育館が気軽に利用できるようなと良い。
- ・コンビニやファミレス、20～30人程度の大人数で打ち上げがしやすい飲食店、ゲームセンターがほしい。

若年層や子どもの居場所づくり

- ・変化の激しい時代だからこそ、現役世代だけでなく若年層目線の意見も踏まえてまちづくり構想を練っていく必要があると強く感じる。
- ・地域が子どもたちを育てる環境の場や多世代間の交流の場を作りたい。次回以降は子どもたちの居場所づくりという観点から、駅周辺のまちづくりを考えていきたい。